

吉田町って、どんなまち？

いきいきと、 暮らせるまち

子どもたちも、大人ものびのび 切れ目のない支援

新たに生まれる大切な命を守り、健やかに育み、働きながら安心して子育てができる支援・体制を整えています。

必要とされる保育や教育を提供するため、町民のニーズに寄り添いさまざまな施策を実施しています。

1

妊活からはじまる支援

妊娠前麻しん等感染予防助成

妊娠を希望する18～40歳未満の女性に対し、麻しんなどの抗体検査費用や予防接種の費用を一部負担します。

不育症治療費助成

医療保険が適用されない不育症治療に要する費用を一部助成します。



4

安心 & 充実の保育サービス



こども発達支援事業所

ご家族と事業所が協力し、子どもの個性や成長に合わせた活動と支援を行います。

病後児保育事業

けがや病気の回復期にある子どもを一時的に預かります。

一時預かり事業

急な仕事や冠婚葬祭などの際に、子どもを一時的に預かります。



Check!!

町内 10 施設で **待機児童ゼロ** を維持！

公立保育園と小規模保育施設が各4つ、私立幼稚園が2つ、計10もの幼保施設が町内の子育てを支えています。



① わかば保育園



② すみれ保育園



③ さゆり保育園



④ さくら保育園



⑤ ひばり幼稚園



⑥ ちどり幼稚園



⑦ プティ吉田園



⑧ 保育所グロウアップ吉田園



⑨ クローバー保育園



⑩ グリョックリッヒ保育園

A Town where Both Children and Adults can Live Vibrantly

We aim to provide seamless support to realize a society where children grow up healthy and parents can work and raise their children with peace of mind. We are implementing measures that meet the needs of the town's residents, such as the "Yoshinaka Support Package," which provides both informational and financial support

for expectant parents' and childbirth, and improving facilities where parents can easily seek advice about their children. There are 10 facilities for preschool and daycare in the town, and there are never any children on waiting lists.

2

妊娠・出産をサポート!



よしにこ応援パッケージ

妊娠期～子育て期を一貫して保健師や助産師、管理栄養士が身近で相談に応じ、情報提供やサポートを行うとともに、計20万円の経済的支援を行っています。

妊娠届を提出

助産師・保健師と
面談後に申請

5万円

妊娠 7～8ヵ月

アンケートの
回答後に申請

5万円

産後 1～2ヵ月

助産師・保健師の
家庭訪問後に申請

5万円

子ども1人につき

1歳の誕生日

成長や発達を見る
健康相談後に申請

5万円

子ども1人につき

そのほか、たくさんの支援制度を実施しています!

3

一緒に子育てする町



● 子育て支援センター

おおむね0～3歳未満の子どもとその保護者(妊婦や就園児も利用可)が集い、手作りおもちゃやイベントを楽しみます。子育てに関する情報交換やお悩み相談も気軽にできる、ママ・パパの味方となる場です。



● 中央児童館

0～18歳が利用できる施設です。バラエティ豊かな遊び道具が揃う他、さまざまなイベントも開催される憩いの場です。

わんぱく教室

満2歳児とその保護者の遊び教室です。1年間、保育園に入る前の子どもたちが集団遊びを通して就園に備えます。

5

つながりのある
教育活動

興味・関心がグッと高まる幼児期。
遊びや生活、運動を通して豊かな心、体、知能を身につけ、就学後につながる教育を実施しています。

英語あそび

年長(各園年5～6回)

運動教室

年長・年中(各園年4回)

音楽教室

年長(各園年5回)

鉛筆教室

年長(各園年5回)・年中(各園年3回)

▲町内の公立保育園で外部講師による教室を定期的に開催



放課後児童クラブ

下校後の昼間、仕事などで保護者が家庭にいない小学生を預かります。子どもたちには居場所を、働く保護者には安心を提供します。長期休暇中は1日保育を行っています。

吉田町って、どんなまち？

町内の1中学校、3小学校が
一体となって目指す未来。

全国が注目する教育環境

この町で育った子どもたちが将来、吉田町や全国、全世界で、いきいきと活躍できる未来を目指し、町の教育施策として「TCPトリビンスプラン」を掲げ、教育環境の充実に取り組んでいます。

すべての教室に
エアコンも完備！

1人1台端末導入
Wi-Fi工事も
完了済み

自ら主体的に
学び続けられる力を育てよう

教育目標である「生涯にわたり学びあい 高めあう人づくり」を実現するために、「自ら学ぶ力」を子どもたちに育むことが大切だと考えています。



子どもたちに
確かな学力が身につく

学習環境を つくろう

見やすさ・伝え方を
工夫する子がいっぱい！



みんな教科書
には書き込み
がたくさん。

取り組み 1

ICTを活用した新しい授業のカタチ

教職員が「教える」授業ではなく、課題に対して「自分で調べ・自分の言葉でまとめる」授業を行っています。動画を見て学ぶ子、友だちと意見を交わして理解する子、それぞれの学び方で課題解決を目指します。



対話から得た
気づきは
しっかり知識として
身につきます！

取り組み 2

協働学習の機会を充実

子どもたち同士が教え合い、意見を交わして学び合う協働学習が、普段から積極的に行われています。



教職員が
子どもたちとの
時間に専念できる

環境をつくろう

多くの教職員が
校務の効率UP
を実感！

取り組み 1

校務にICTを導入

子どもたちに使い方を教える教職員が日常的にICTを活用するところから始まりました。

すぐ相談できる
環境で安心

取り組み 2

町内全教職員が利用できる チャットルームを開設

小中学校の垣根がないチャットルームでは、ICTに関する質問から授業づくりの相談まで、さまざまな意見交換が行われています。



視察に訪れた人は500名以上！

町内の小中学校すべてが、日本教育工学協会(JAET)から学校情報化優良校に認定され、町も学校情報科先進地域として認定を受けています。県内外問わず、多くの自治体・企業が視察に訪れています。

学校外での取り組みにも注目！



ジュニアICTリーダー育成研修

小学4～6年生・中学生を対象に、Google for Educationのスタッフを講師に招いて研修会を開催。学校や地域のICT活用のリーダーとして活躍できるよう、情報活用能力や情報モラルについて研修を行っています。



放課後サポート学習の開設

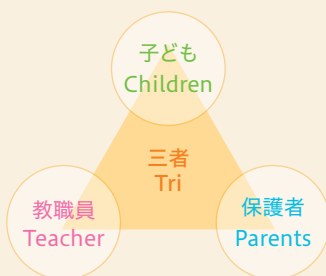
小学4～6年生・中学生を対象に、オンラインで個別学習を受けられる放課後サポート学習も開設しました。

町の教育方針

吉田町が目指す教育元気物語「TCPトリビンスプラン」

- 子どもの「確かな学力」が保障される環境づくり
- 教職員が授業などに専念できる環境づくり
- 保護者が安心して子育てできる環境づくり

三者 (Tri) が利益を得る (Win) = 三者 共益を意味し、その実現を目指しています。



取り組み 3

授業をジブンゴトにする

授業後、子どもたちは自分の進捗度を振り返ります。この情報はクラス内で共有されるため、自分の進み具合を確認しながら授業に取り組むことができます。

Q. 一斉授業と現在の授業スタイル、どちらが好き？



Aくん

一斉学習は、大事なところを先生が教えてくれるからわかりやすい。でも、いまの授業は自由で楽しい！

しっかり覚えてほしいところは板書するなど、授業にメリハリがついて子どもたちにポイントが伝わりやすくなったと思います。



B先生

取り組みが評価され、
Google for Education パートナー
自治体プログラムにも参加しています！

Good!!



研修の学びをすぐにフィードバック！

取り組み 3

吉田町全教職員研修会で切磋琢磨

教職員の授業力向上を目的に、町内の教職員が全員参加の研修会を実施。資料の共有や感想を言い合う場では、クラウドをフル活用しています。

子どもたちの主体性が
すくすく育っています！

まちの
ミライ

校務の効率化を図るとともに学びの質を高めるために、校務のクラウド化を進めて教職員の働きやすさを追求。授業づくりやふれあう時間など、教職員が子どもたちのために使う時間の増加を目指し、子どもの確かな学力を育成していきます。

Yoshida Town's Educational Environment Attracts Nationwide Attention

We are initiating the "TCP Triwin (win - win - win) Plan", which aims to benefit children, teachers, and parents alike. We are committed to creating an environment where children can develop the "ability to learn on their own." We are challenging ourselves to create new teaching styles that actively utilize ICT, and create a comfortable working environment for teaching staff. The unified efforts of the town's one junior high school and three elementary schools have been highly evaluated.

生涯、
いきいき
福祉の充実

心も体も健やかにいきいきとした生活を送るために、町ではさまざまな取り組みを実施。住み慣れた地域で安全安心な生活を送るため、町社会福祉協議会など関係機関と連携しながら、介護予防や福祉サービスの充実を図っています。また高齢者の心身の健康や生きがいづくりにつながるような生涯学習や健康づくり事業も展開しています。

地域福祉



福祉相談窓口の充実

一つの窓口で対応するワンストップ相談窓口は気軽に、誰でも生活に関するさまざまな悩みごとを相談できます。

健康づくり



シニアフィットネス教室

令和5年度から気軽に取り組める高齢者体力づくり教室「シニアフィットネス教室」を開設。月に2回、高齢者を対象にしたスポーツ教室を実施し、高齢者の健康づくりを支援しています。

Improving Welfare

We are initiating efforts to improve preventive care services to reduce the number of elderly people who need to receive nursing care and to improve welfare services so that residents of the town can lead healthy and active lives in mind and body. We are also developing lifelong learning and health promotion programs that will contribute to the physical and mental health of the elderly and create a sense of fulfillment in life.